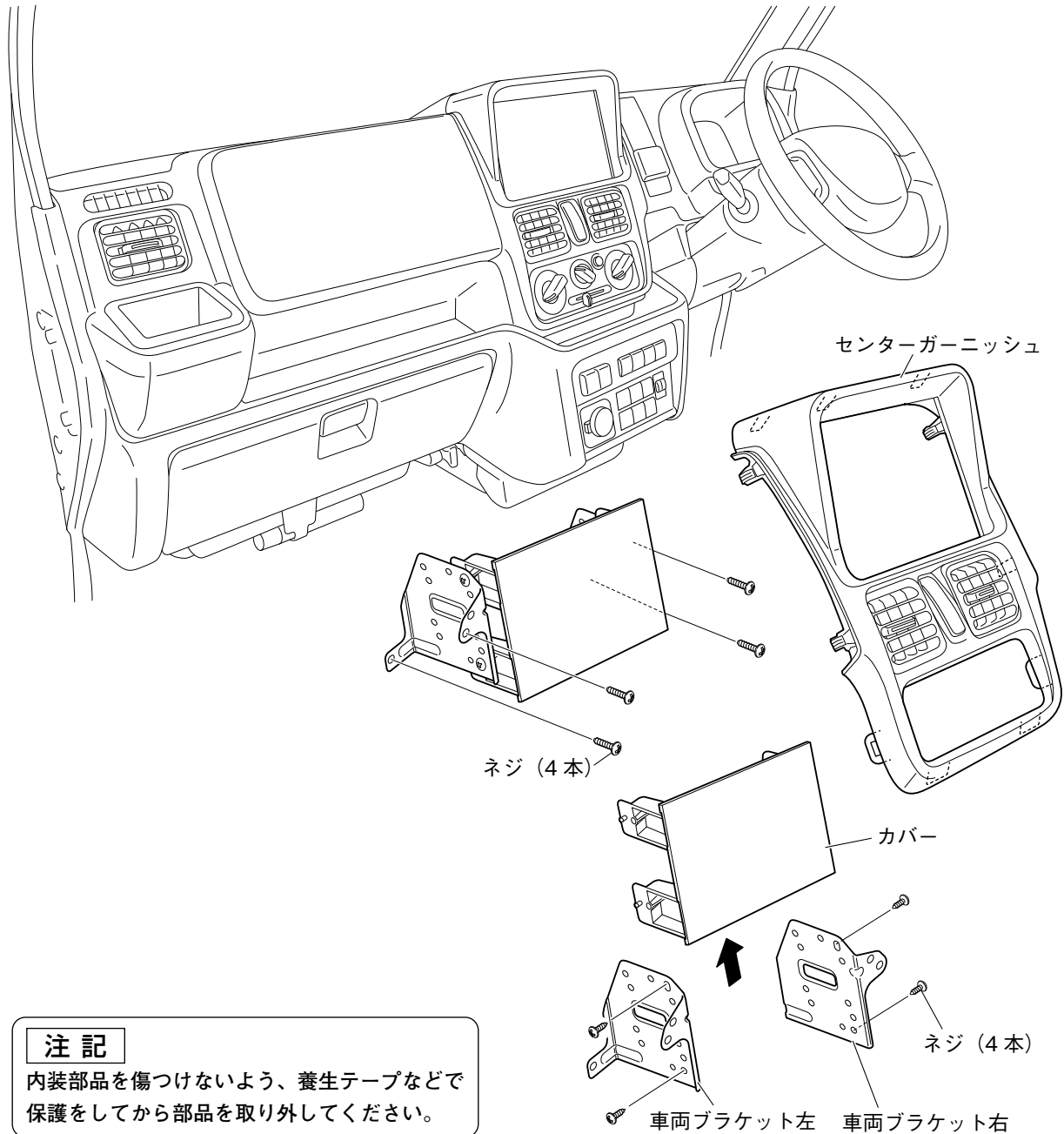


■ キャリイ / スーパーキャリイ

・共通編も合わせて参照ください。

■ 車両部品の取り外し

※イラストはオーディオレス車を示しています。AM/FM ラジオ付き車の場合も同様の作業を実施してください。



注記

内装部品を傷つけないよう、養生テープなどで保護してから部品を取り外してください。

1. センターガーニッシュを取り外します。(クリップ7箇所、ツメ4箇所、ハザードスイッチコネクター)
2. 車両ブラケット左右を取り外します。(ネジ4本、オーディオコネクター、アンテナコネクター)
3. 車両ブラケット左右からカバーを取り外します。(ネジ4本)

■ 保護シートの準備

保護シート (200×50mm) ⑩

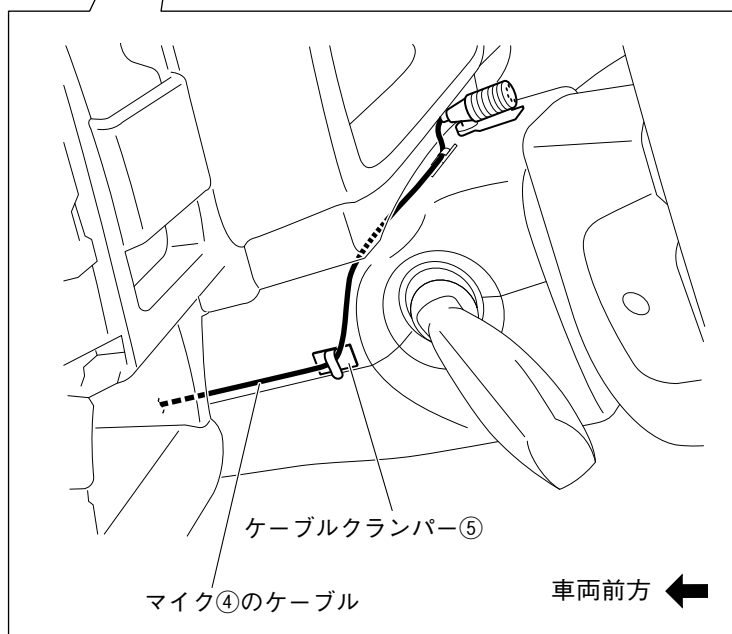
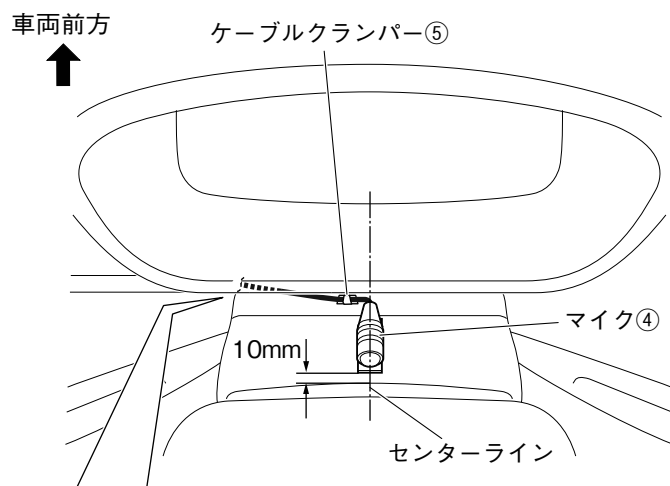
単位:mm

100×50	40×50	
--------	-------	--

80×25	

1. 車両側の板金エッジ部を保護するため、保護シート⑩を左図のようにカットします。

■ マイクの取り付けと配線



1. マイク④を左図の位置に取り付けます。

⚠ 注意

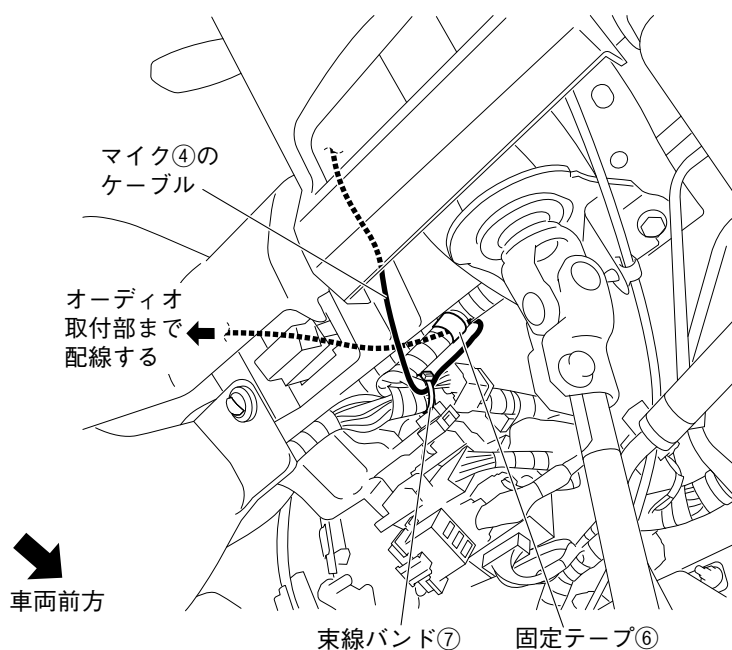
マイク④を貼り付ける面の油汚れなどをきれいに拭き取ってください。汚れていると粘着力が低下し固定できなくなります。

2. マイク④のケーブルをケーブルクランパー⑤で固定します。

⚠ 注意

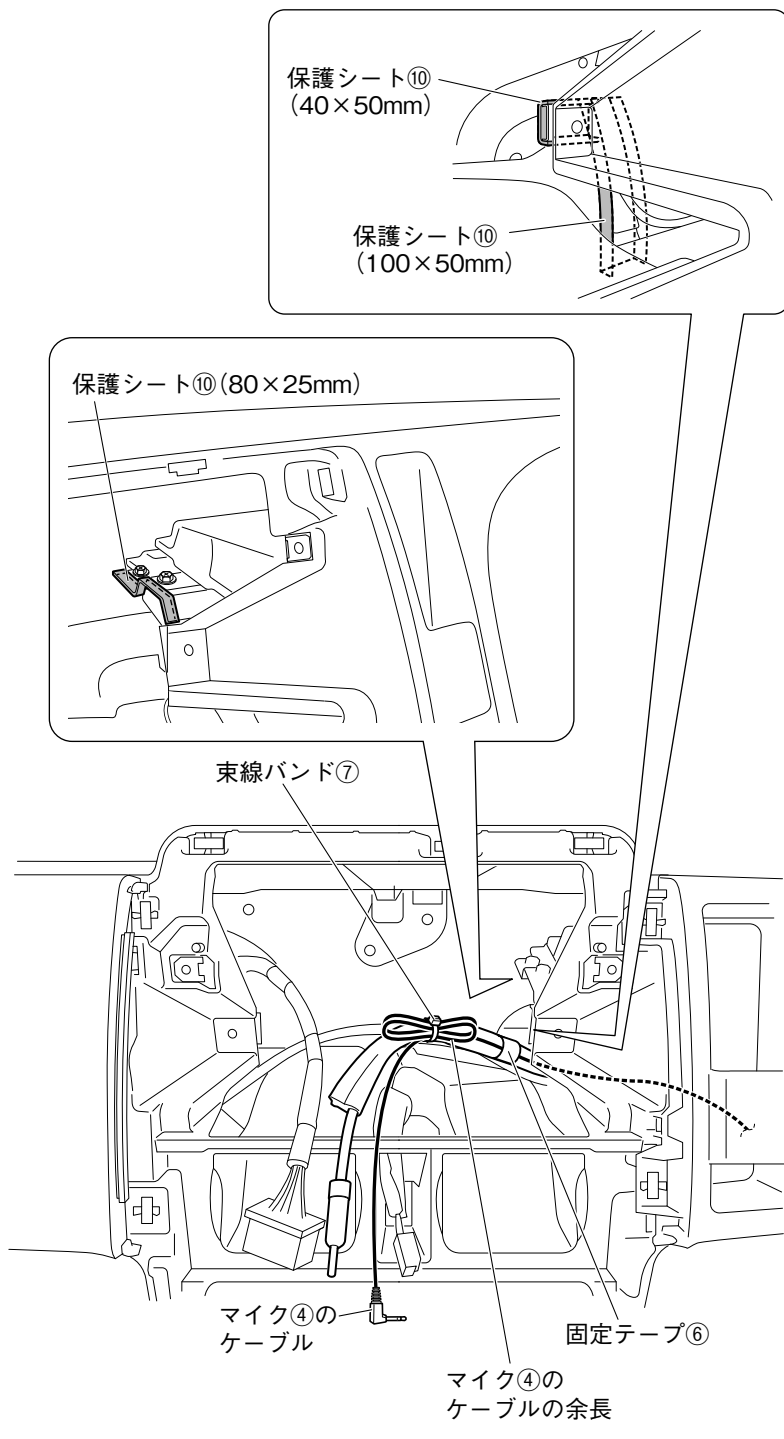
ケーブルクランパー⑤を貼り付ける面の油汚れなどをきれいに拭き取ってください。汚れていると粘着力が低下し固定できなくなります。

<運転席側：ステアリングコラム左側>



3. マイク④のケーブルを図のようにオーディオ取付部まで配線し、固定テープ⑥と束線バンド⑦で車両ハーネスに固定します。

<オーディオ取付部>



- マイク④のケーブルを固定テープ⑥で車両ハーネスに固定し、余長は束線バンド⑦で車両ハーネスに固定します。

▲注意

板金エッジ部に保護シート⑩を左図のように貼り付けてください。

注 記

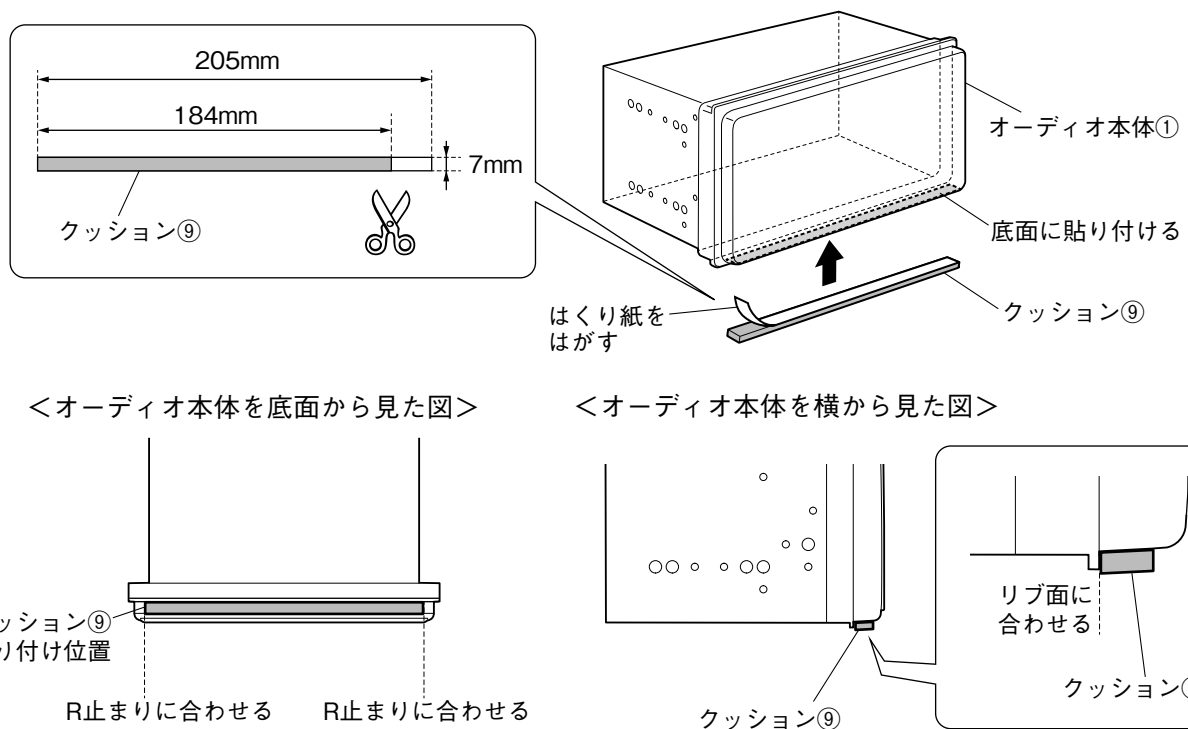
保護シート⑩を貼り付ける面の油汚れなどをきれいに拭き取ってください。

また寒い時は温めてから作業を行ってください。

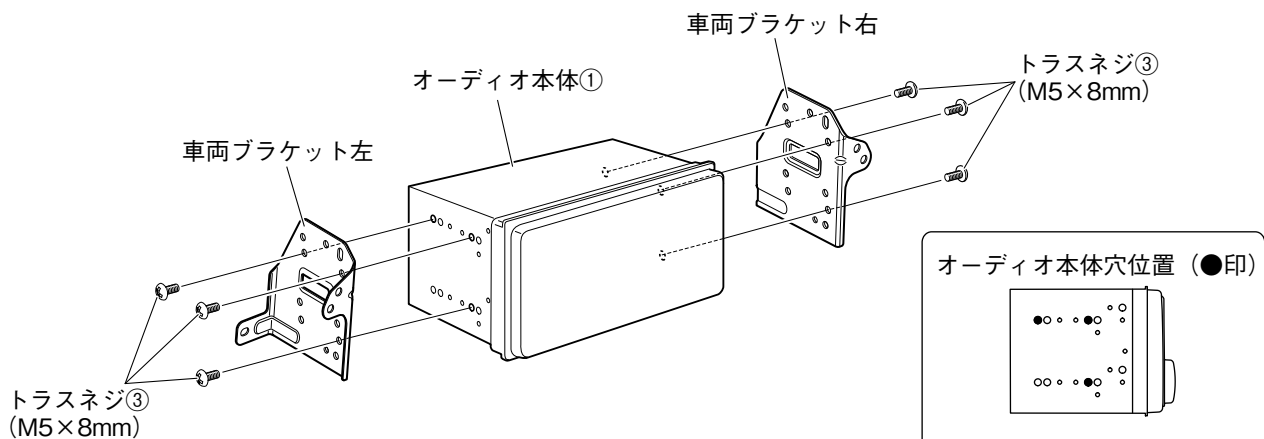
▲注意

ケーブル類をはさみ込まないようにしてください。

■ オーディオの取り付け



1. クッション⑨を図のようにカットしてください。
2. オーディオ本体①のパネル部の下側にクッション⑨を貼り付けます。

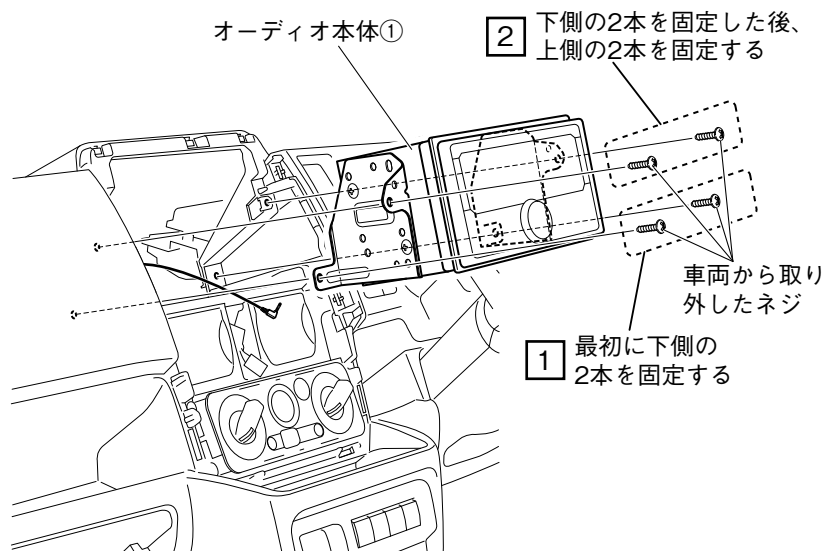


▲ 注意

取り付けには、必ず同梱のトラスネジ③ (M5 × 8mm) を使用してください。その際、ネジを確実に締め付け 2 ～ 3 回増し締めしてください。振動などによりゆるみが発生しないように、全箇所確実に増し締めをしてください。

※イラストは左側ですが、右側も同様です。

3. オーディオ本体①に車両ブラケット左右を取り付けます。



4. 共通編「結線図」を参照して配線を接続します。
5. オーディオ本体①を車両から取り外したネジで車両に取り付けます。ネジを取り付ける際、4本のネジの内、下側の2本を最初に固定し、その後上側の2本を固定します。(イラスト内①、②の順番で取り付けてください。)
また、取り付けの際は、ゆるみのないよう締め付けてください。ネジおよび指示なきボルトは、がたや破損が発生しないトルクで締め付けてください。

注 記

ハーネスやケーブルをコンソール内の空いている方に逃がすようにして取り付けてください。オーディオ本体①の裏側に固まっていると取り付けできない場合があります。

●コード類を配線する際は、下記の点に注意してください。



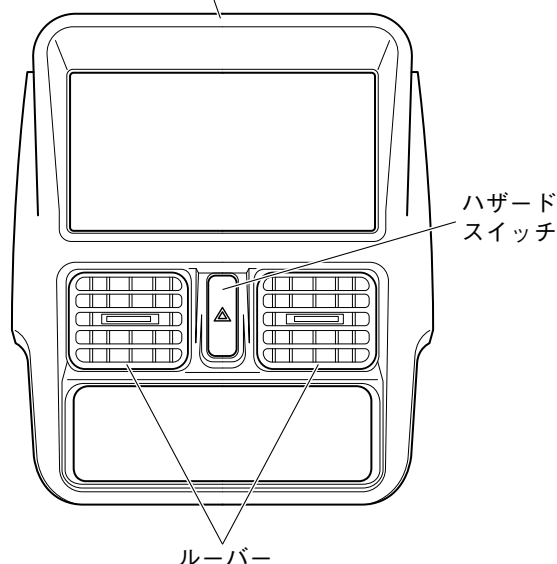
警告

車体やネジ部分、シートレールなどの可動部にコードを挟み込まないように配線する
断線やショートにより、火災や感電、故障の原因となります。

コード類の配線時に金属部と接触するところは、絶縁テープを巻く

コード類の被覆が切れて金属部に接触するとショートによる火災や感電、故障の原因となります。

オーディオ交換ガーニッシュ (別売品)



6. 取り外したセンターガーニッシュからルーバーおよびハザードスイッチを取り外し、オーディオ交換ガーニッシュ (別売品) に移設します。
7. オーディオ交換ガーニッシュ (別売品) を復元します。

■ 車両部品の復元

1. 取り外しと逆の手順で取り付けます。

- ・ 車両部品復元時に一時的に取り外した部品は、必ずサービスマニュアルの手順に沿って、用品取り付け前の状態に戻してください。(コネクター類の接続・締め付けトルク等)
- ・ 取り付け作業完了後、車両および用品が正しく機能しているか動作確認してください。
車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ウインカー、ハザードなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や交通事故の原因になります。

● ネジの締め付けトルクが規定されているものがある場合は、規定のトルクで締め付けてください。